

# ～中越沖地震を乗り越えて～



平成20年1月5日 旧社屋の前でOBと最後の記念撮影

小林文英堂(広小路)小林英介社長)では、六月二十八日に「創業一〇〇年を感謝する会」を岬館(番神)で開催する。小林文英堂では昨年からの会の企画を始めていたが、中越沖地震に見舞われ一年遅れの開催となった。震災により大改修を余儀なくされた新社屋のお披露目と震災復興祈願を兼ねる会とする。柏崎市内のお客様をはじめ取引先であるメーカー、仕入先など一三〇余名が出席する予定です。

小林文英堂  
『創業百年を感謝する会』  
開催！

ぶんぶんニュース

創業100年を  
感謝する会  
特別号  
平成20年6月28日  
発行



『ヤマ小』マーク復活！

小林文英堂では、この度の創業一〇〇周年を機に、昭和三十年代まで使用されていた社章を復活させる。このマークは、「山」の下に小林の「小」をデザインしたもので、このようなマークは当時の多くの会社で使用されていたようだ。小林社長によると「震災と社屋解体で古くて良いものがたくさん見つかった。このマークもそのひとつ。会社の歴史、伝統を大切にすることを復活させた」とのこと。同時に会社名のロゴも当時の書体が採用された。



## 人物紹介

小林文英堂 創業者 小林多助

～小林翁に寄せて 市長 小林治助様 寄稿～

小林さんは力でなく人情の機微をよくとらえることによって人を動かす人徳をそなえた人です。私も戦後親しくさせていただくようになって、今日まで人生の機微を教えられたこと限りないものがあります。(中略)お人柄はむしろおっかながりの方で「一大事一大事、チョコリチョコリ」などよく電話をかけてこられ人を笑わせました。とにかく柏崎のため人のためコマメによくお尽くしに下さいました点、歴史的な“よき存在”であったと思います。



【昭和38年11月14日 柏崎日報】

### 小林多助 略歴

明治16年	5月23日市内島町に生まれる
同30年	柏崎小学校卒業
同34年	独立して筆製造にたずさわる
同37年	日露戦争に従軍、38年帰郷
同39年	文英堂創業
昭和11年	柏崎町町会議員に当選
同15年	市会議員に当選、以降昭和38年4月任期満了まで5期連続当選
同24年	柏崎商工会議所会頭に就任以後3期9年間勤務
同年	小林文英堂を株式会社に改組、社長就任
同27年	柏崎ロータリークラブ創設、初代会長に就任
同40年	12月19日 83歳で逝去



小林文英堂では、平成二〇年一月五日の仕事始めの日に、画家 水野竜生氏をお招きし「一〇〇年後に心を伝える会」を開催した。社員、OB二十五名が見守る中、水野氏の筆により書画数点が描かれた。創業一〇〇周年を迎えた小林文英堂では、新たにスタートすると共に一〇〇年後に今を残したいの思いからこの会を企画した。小林社長は「思いがかなった。水野さんの書画を必ず一〇〇年後まで引き継いでいきたい」と静かに決意を述べた。小林社長の幼馴染である水野氏は、現在、中国、欧州でも活躍中の新鋭の画家で将来が期待されている。

百年後に心を伝える会  
開催される！



Project **TaF** Tradition & Future  
Think & Feel

“創業100年の伝統”と“100年先の未来”  
私たちはどちらの100年も重んじます。  
“具体的に考え実践すること”と“人の心を感じること”。  
デジタルとアナログのバランスを大切にします。  
100年先もお客様の信頼を得るために、  
私たちは中越沖地震からの復興を果たします。

株式会社 小林文英堂

## 感謝のことば

本日は皆様ご多忙のところ、私ども株式会社小林文英堂の創業100周年を感謝し、社屋の落成とこれからの意気込みをご覧いただく会にご臨席を賜り厚く御礼を申し上げます。また皆様のご厚情に深く感謝申し上げます。

震災から間もなく一年が経過しようとしております。皆々様にとりまして多難な一日一日であったと存じます。改めて震災のお見舞い申し上げます。

私どもでは社長を中心にすぐさま営業出来る体勢に鋭意努力をするよう社員一同努めてまいりました。おかげさまで新社屋の建設がエルアンドエルさんのご尽力により完成し、新しいスタートを切ることが出来ました。この新社屋の中には、弊社の先人の一部を残していただきました。心から感謝しています。文英堂にしては立派な建物が出来ました。これからは中身を充実させ魂を込めて皆様に応えていかねばなりません。

どうぞ変わらぬご指導を賜り、足りないところをどんどんご叱責下さいますよう心からお願い申し上げます。皆々様の更なるご繁栄とご多幸を祈念いたします。

平成20年6月28日

取締役会長 小林 寛



☆☆☆☆☆☆☆☆ ☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆ ☆☆☆ ☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆



### 大掛 政徳

文英堂ナンバー2。社長の右腕として営業部を束ねる影のお目付け役。そのイログロでコワモテの風貌からは想像もできないデリケートな胃の持ち主。本人いわく「ノミの心臓」もよく言えば気は優しくて力持ち。お客様至上主義で胃薬片手に今日も行く。

### 吉田 康

文英堂の中間管理職。主任として営業に、内務に奮闘中！ しがない中間管理職を独自の理論で受けて立つ。几帳面とおおざっぱが同居する珍しい性格の持ち主。笑えないダジャレと生真面目さの狭間で今日も業務をこなすのでした。



### 佐藤 佐由美

文英堂のオールラウンドプレイヤー。社歴の長さはナンバー2。文英堂の古き良き時代を知る唯一の女性。その経験で、どんな場面もサポートする頼もしい存在。最近、体力の衰えを感じ始めているが、なぜか認めない。原因は分かっているはず・・・



### 尾木 義嗣

文英堂の切り込み隊長。のつもりだが、日頃の不摂生がたたり少々鈍り気味。動けるテブで売り出すも、メタボリックシンドロームで失速。小気味よいトークで攻めるつもりが、肝心なところでしどろもどろ・・・彼は一体どこへ向かっているのだろうか？



### 小林 英介

言わずと知れた小林文英堂代表取締役！ センテンスが長いのがたまにキズ？ が、地震後の彼の動きは回遊魚のように止まることを知らない。経営者としての忙しい毎日もたぐいまれなセンスで切り抜ける。やはり生れながらの商売人。そしていつまでたっても営業マン。お客様とのおしゃべりをよりどころに今日も猪突猛進中！

### 関井 美香

文英堂の経理担当。ある時は経理、またある時は社長秘書、はたまたある時は受付嬢とマルチに業務をこなす才女。しかし、電卓をたたくそのスピードは目にもとまらぬ速さで、岩をも砕くパワーを持つとの噂も・・・



### 上杉 紀代美

文英堂の元気印 配達、集金、接客と店舗周りの仕事は何でもこなす。7色の笑顔が武器にお客様を訪問中。伝わっていますか？イメージは虹！ どうやら、いまいちカラーリングが弱いらしい。もう7色追加して元気も一緒に届けます。



### 矢代 和宏

文英堂のIT大臣。少々の事ではびくともしない体を武器に、ブラインドタッチでトラブルシュート。PCトラブルの解決は彼の十八番！ その分野でのファンを急速に伸ばしている。が、PCが得意なだけに時々フリーズするがウィークポイント。暑さが苦手なのでそんな時は冷たいお茶で解凍できます。

### 河端 郁子

文英堂の仕入れ担当。彼女のネゴシエーター並みの交渉術が文英堂の命綱。お客様の為に髪を振り乱し、今日も電話片手にメーカー相手に交渉中！ 好条件を引き出した後の彼女の笑顔は聖母マリアを彷彿とさせる。彼女の笑顔にご用心！



### 吉田 猛志

文英堂のホープにして秘密兵器。今どきの若いモンには珍しい低い腰の持ち主。トレードマークの高身長を感じさせない。接客マナー検定1級は伊達じゃない。その風貌からマダムキラーとの呼び声も・・・秘密兵器の出どころは思案中だが、秘密のまま終わる事も無きにしも非ず。若さゆえ只今、猛烈に修行中！



### 浦澤 洋美

文英堂の配達レディ。相棒ブレオに飛び乗り今日も東へ西へ配達中！ 元気な挨拶をモットーにお客様を訪問中！ きっとあなたも彼女の美声にもう夢中！？ 美声ですが、大きな声ですので鼓膜にご注意！



今後ともよろしくお願いたします！！ 小林文英堂社員一同